

”調子をそろえて

プー
プー
プー
プー
”

Pu・Pu・Pu...

'97

5/15



5 / 15号目次

- 「職員宿舎・ターミナルビル起工式」、町長日誌 …………… 3
- 「道の駅」休憩施設が完成 …………… 4
- 「住民が選択した町の福祉」特別上映会&トークショー …………… 6
- 藍綬褒章・春の叙勲 …………… 9
- まちの話題 …………… 10
- 河田杯マラソン …………… 11
- 「まちづくりに役立っています」簡保・年金還元融資 …… 12
- 犬の登録と予防接種 …… 13
- 健康広場 …………… 14
- 暮らしの情報 …………… 18
- 花火大会・ふるさと餅っこまつり・文化遺跡ワーキング募集 …………… 20

〔表紙のことば〕



五月三日、ルンビニ幼稚園と綴子保育園合同の「稚児行列」が行われ、ピアニカ隊を先頭に古式ゆかしく着飾った園児たちが町の商店街を行進、買い物途中の人たちも笑顔でながめていました。

お母さんに手を引かれて行進する園児たちも、ちょっぴりはずかしそう。

お父さんたちは、わが子の晴れ姿をビデオやカメラに収めようと大忙しでした。

人口と世帯数 4月30日現在
住民基本台帳による

総人口	22,843人 (11人増)
男	10,923人 (14人増)
女	11,920人 (3人減)
出生	15人 転入 160人
死亡	19人 転出 145人
世帯数	7,502世帯 (37世帯増)

カルチャー&スポーツ



ファルコン

- 5・17 (土) 鷹巣阿仁青年会議所創立10周年記念式典 開演14:00～
 - 5・17 (土) 「おはなしでてこい」 14:00～
- えほんのよみきかせ・かみしばい・てあそびうたほか
入場/無料・会議室
※詳しいことは、ファルコン(☎62-3311)まで

中央公民館

- 5・30 (金) 定期講座合同開講式

スポーツ

- 5・17 (土) 町小学校交歓陸上競技大会 陸上競技場
- 5・17 (土)～18日(日) 第47回秋田県中学校選抜野球大会 中央公園野球場
- 5・24 (土)～25日(日) 第17回全日本学童野球大会北秋田予選 中央公園野球場
- 5・25 (日) 大館北秋地区剣道公認審判講習会 鷹巣体育館
- 5・31 (土)～1日(日) 第17回全日本学童野球大会北秋田予選 中央公園野球場
- 6・3 (火) 鷹巣町子ども自転車大会 鷹巣体育館

山菜採りの皆さんへ

本格的な山菜採りシーズンを迎えましたが、慣れた山だと思っても危険がいっぱいあります。次のことに注意して山菜採りを楽しみましょう。

《遭難しないための心得》

- 一、単独入山はもつとも危険(ひとりではなくグループで)
- 二、場所や帰宅予定時間は家族に知らせて出掛ける。
- 三、高齢者は特に慎重な行動を(天気予報や体調にあった行動を)

《遭難したときの心得》

- 一、捜索隊やヘリコプターに自分の位置を知らせるため、火を燃やし煙をあげたり、空から見える場所に移動し、目立つ色の物を振って知らせる。
- 二、日没後の行動は危険なので、大木の下などで火を燃やして暖を取り、体力を温存する。

◎山でのポイ捨て禁止! マナーを守りましょう!!

町長日誌

4/16~30

16日(水) 鷹巣町グランドゴルフ協会の総会に出席。

18日(金) 太鼓イベント『大響祭』の実行委員会に出席、森山光雄観光協会会長ほか20名の方々に委嘱状を交付した後、今年は9月7日に開催することなどを決定した。

22日(火) 東京で開催された、記録映画“住民が選択した町の福祉”の特別上映会とトークショーに講師として参加。(内容別記)

23日(水) 坊沢地区『町長と語る会』に出席、約70名の出席者を前に、地元要望16項目に対して回答をし、懇談をした。

24日(木) 国道7号線の大太鼓の館を主体とした『道の駅たかのす』の休憩施設、情報提供システムの開所式に出席。(内容別記)

24日(木) 鷹巣町老人クラブ連合会の総会に出席。

25日(金) 大館能代空港の『空港ターミナルビル新築工事起工式並びに安全祈願祭』に出席、関係者とともに来年5月の完成に向け工事中の安全を祈願した。

25日(金) 福祉のまちづくりワーキング全体会に出席。

26日(土) 第35回河田杯マラソン大会の開会式に出席、健脚を競い合う約250名(13種目)のランナーの健闘を祈った。

27日(日) 『第46回鷹巣中央公園さくらまつり開会式』に出席。

27日(日) 鷹巣町母子寡婦福祉会の総会に出席。

28日(月) 第3回鷹巣町議会臨時会。ケアタウン建設用地造成工事の委託契約について賛成多数で可決、専決処分4件についても承認をいただいた。

29日(火) 中央公園桜まつりの『桜を観る会』に出席。

(前号の町長日誌の戸島幸男氏のところを戸嶋幸男氏に、戸島内科医院長のところを戸嶋産婦人科医院長に訂正しお詫びいたします。)



大館能代空港の開港を来年七月に控えて、空港本体やアクセス道路の工事が最後の追い込みに入っています。四月十五日に職員宿舎、同二十五日には空港ターミナルビルの起工式がそれぞれ行われ、岩川徹鷹巣町長も出席して工事の安全を祈願しました。

この職員宿舎は、正式には「鷹巣地区省庁別合築宿舎」といい、鉄筋コンクリート四階建てで二十四世帯が入居できます。北秋田総合庁舎の南側に建設され、来年三月末の完成を目指しています。宿舎には、空港の管制業務などを行う運輸省東京航空局の職員のほかに、法務省や労働省、大蔵省の職員が入居する予定となっています。

起工式では、上門洋太郎東京航空局総務部長と

株式会社イトウの丸谷統男取締役副社長がクワ入れの後、岩川町長をはじめ関係者が玉串を捧げ、神事がつつがなくとり行われました。

また、空港ターミナルビルは、鉄筋コンクリート(一部鉄骨)地上二階建(一部三階建)で、一階には航空会社カウンター、到着ロビーなど、二階には出発ロビー、搭乗待合室、レストラン、売店など、三階には展望・送迎デッキが造られ、来年五月の完成を目指しています。

建設にあたっては、「人によさしい、木のぬくもりのある空港」を基本に、天井や壁などの内装には集成材を多く使用し、エレベーターや車イス用トイレを設置するなど、高齢者や体の不自由な方も利用しやすいよう配慮されています。

起工式は、鷹巣町脇神地内の建設予定地で関係者およそ百人が出席して行われ、黒野匡彦運輸省航空局長、大館能代空港ターミナルビル株式会社の小畑元代表取締役社長(大館市長)などのクワ入れの後、関係者が玉串を捧げて、工事の安全を祈願しました。

職員宿舎とターミナルビルの工事が始まり、空港関連施設の建設も最終段階に入っております。空の玄関となる空港の完成が近づくことにより、県北地域のさらなる発展が期待されています。

省庁職員宿舎

いよいよ着工へ

来春の完成を目指して起工式

空港ターミナルビル

施設が完成

～東北唯一初めてのモデル事業による施設～

休憩施設
Open!

MICHI NO EKI
TAKANOSU

東北初



約百五十平方メートルで、物産館西側に位置し、外観は茶色のタイル張りのモダンな作りとなっており、施設内には、四面のマルチビジョンの情報提供端末をはじめ、男女トイレ、車イスの方のトイレが設置されています。



● 開所式

開所式では、はじめに岩川町長から「鷹巣町の観光拠点、交流の場として生かそうとしていた矢先の事業であり、建設省と農水省と町が一体となってできた初の試み、利用者に喜ばれるよう大切に生かしたい」とあいさつがありました。

道の駅に新たに東北で初めての、休憩施設と道路情報やふるさと情報の情報システムが完成し、四月二十四日に建設省、県、町の関係者など五十人以上が参加し、開所式が行われました。



● 多目的情報提供システム

道路情報端末（右）からは、四画面マルチビジョンで、道路に関する工事、災害、事故の情報や雨量、気温、路面状況、天気予報、建設省からのお知らせなどのほか、テレビ番組などを見ることができます。また、ふるさと情報端末（左）からは、地域の特産品やイベント、観光スポットなどの地域情報、近隣町村、県内、東北各県の広域的な情報が画面（タッチパネル）に触れることによって検索できます。

その後、来賓からのあいさつがありテープカットが行われ、綴子下町の大太鼓の祝いの打ち鳴らしやシステムの使用初めが行われました。この休憩施設は、建設省と

農水省と町が一体となって行う「ふるさと交流拠点事業」として整備され、東北では最初で、休憩施設や道路情報システムの整備は建設省で行い、ふるさと情報提供システムは農水省の補助を受け町が行っています。今後は鷹巣町の地域振興と広域観光ルートの拠点として、周辺の整備を進める予定です。

建設省と農水省の事業導入
道の駅 たかのす

Route 105

大太鼓の里
鷹巣に

休憩



● 車イスで利用できるトイレ

大太鼓の館の前のトイレと合わせて、「道の駅」二つ目の車イスで利用できるトイレです。入り口には大きなボタンでドアが開閉できます。

● ベビーシートのあるトイレ

男女とも入り口は、自動ドアで、女子用トイレには、ベビーシートが備え付けられており、子どものおむつを替えるとき大変便利です。



道の駅「たかのす」配置図



● 休憩コーナー



● 山村広場



● 大太鼓の館



● 物産館

岩川町長 トークショーで意見を交換

『住民が選択した町の福祉』東京で特別上映会

福祉政策をめぐる鷹巣町の二年間を追った記録映画『住民が選択した町の福祉』（自由工房制作、羽田澄子監督）の特別上映会とトークショーが、四月二十二日東京赤坂の草月ホールにおいて行われ、たくさんの方が鑑賞に訪れました。

二時間九分にわたる映画の上映のあと、およそ二時間にわたり「介護の社会化と地方自治」と題してトークショーが行われ、岩川徹鷹巣町長が講師として招かれて、鷹巣町の住民参加型の福祉の現状について意見を述べました。

満員の聴衆の中で行われたトークショーの概要について、ご紹介します。



岩川 徹 鷹巣町長

この上映会は、「高齢社会をよくする女性の会」

（代表 樋口恵子）、財団法人「さわやか福祉財団」（理事長 堀田力）、「介護の社会化を進める一万人市民委員会」（代表 樋口恵子、堀田力）、社団法人「長寿社会文化協会」（会長 下河辺淳）の主催で、二回にわたって行われましたが、それぞれ定員が五百三十人のところ、前売り券発売の二日後にはほぼ売り切れたというほどで、開場三十分前から長い行列ができるという盛況ぶりでした。

映画は、岩川町長が初当選したころの心境を語る場面から始まり、ワーキンググループやホームヘルパーの活動、現場の声を紹介しています。

また、町長選挙や町議会議員選挙を通して、福祉政策をめぐる町議会の動きなどが描き出されています。

ほとんど寝たきりのお年寄りがデイサービスセンターに通い、ヘルパーの協力で明るく生き生きとした表情と姿を取り戻していく感動的な場面が映し出されると、満員の観客から拍手と歓声が上がっていました。

映画を観た人は、「ワーキンググループで積極的に活動する住民の意識がすごい。ヘルパーさんは寒い時期の夜の介護が大変そう。」（武蔵野市・Kさん）、「夫の父を介護していますが、経験した人でないと、この大変さはわかりません。」（府



中市・Sさん）などと感想を話していました。

第一部の上映終了後、トークショーが行われました。このトークショーには、岩川町長のほかに、ジャーナリストの大熊一夫氏、この映画を監督した羽田澄子氏、高齢社会をよくする女性の会代表の樋口恵子氏が講師として出演し、長寿社会文化協会理事の田中尚輝氏の司会のもと、映画の感想や、介護の社会化と自治体の役割などの問題について、意見を交換しました。

高齢者福祉の推進は首長しだい

大熊氏 「この映画を観て、活字は映像に勝てない。あらためて映像はすばらしいと思いました。高齢者福祉は市町村がやらなければならない時代に来ており、

自治体の首長の肩にかかっています。鷹巣町は、高齢者福祉が初めて本格的な政治課題になったという意味で大きいと思います。鷹巣町では今、福祉という論争の種が非常に発酵しており、それがうまく作用して、町長も町民も学習しているのではないのでしょうか。」

福祉は万人のためのもの

羽田氏 「鷹巣町でワーキンググループの報告会に三百人以上の町民が集まったのを見て、これはすごいと思いました。ワーキンググループにより、住民の意見が行政に反映されるルートをしっかりと作り上げており、この町では何かができるかもしれないと思います、この映画を作ることにしました。高齢者福祉を進めるには、首長がその気になって考えなければだめだと思いますが、その首長を選ぶのは住民です。住民が何とかしなければならぬ」と考え、住民の意志が行政に反映される。それが本当の民主主義であり、その意味で、ワーキンググループのあり方というのは非常に有効ではないかと思えます。福祉は万人のためのもの。つまり、自分たちのものだという発想の上に立って、これからの福祉を考えていかなければならないんじゃないか、と痛感しています。」

介護サービスは身近なところから

樋口氏 「羽田さんの映画は優れた作品ばかりですが、今度の映画は公平に描かれていて、一番おもしろく観させていただきました。鷹巣町は、ごく当り前のことを全国に先がけてもうやっている。すごいことだと思えます。介護サービスというのは、身近なところから供給されなければなりません。年をとっても、ひとりひとりが人間らしく生きるためには、もっと住民の直接参加が必要であり、高齢者福祉や介護の問題を考えていかなければならないと思います。」

町長は住民の良き代行者

岩川町長 「住民自治というのは、そこに住む人たちが自らの意志にもとづいて町を進めるということです。住民が、考えていることをどのように具体的に行動に移すかということが、町づくりの原点であり、そういう意味で、鷹巣町の住民は、町をどのようにするかということを自ら考えてくれる非常にありがたい存在だと思っています。私は、住民が主人公で、その住民の意志を確認しながら代わってやらせていただく、いわば住民の良き代行者、良き代行者でありたいと考えています。」

そういう点からすると、この映画は、住民運動、自治活動のお手本になる映画だと思えます。」

「今、鷹巣町では、サテライト計画を立て、町全体をカバーする拠点を作りながら、小学校区ごとに常勤のヘルパーをおきたいと考えています。公的介護保険は、基本的に税金と同じようなものですから、納めた人に還元されるのは当たり前であり、住民の要求には応えていかなければならないと考えています。ひとりの人間の幸せほど大事なものはありません。少なくとも、弱い立場の人たちを残したまま、全体が走る社会だけは作ってはならないと思っています。」

あつという間の二時間でしたが、なごやかな中にも熱心な意見交換を終えて、超満員の聴衆の皆さんも福祉や介護の難しさや大切さをあらためて考えさせられていたようでした。



おお 大 熊 一 夫 氏

ジャーナリスト。朝日新聞記者、週刊朝日副編集長を経てフリーに。著書に「ルポ・精神病棟」「あなたの老後の運命は」など多数。



はね だ すみ こ 羽 田 澄 子 氏

映画監督。岩波映画製作所に入社し、80本以上の作品を手がける。現在はフリー。代表作は「安心して老いるために」など多数。



ひ ぐち けい こ 樋 口 恵 子 氏

東京家政大学教授、「高齢社会をよくする女性の会」代表。審議会等では、老人保健福祉審議委員会、地方分権推進委員会委員など多数。



た なか なお き 田 中 尚 輝 氏

長寿社会文化協会総務担当理事。市民・連合ボランティアネットワーク事務局長。著書に「高齢化時代のボランティア」など多数。

受章おめでどうございます

褒章 叙勲 町から五氏が晴れの受章

四月二十八日付で平成九年の褒章受章者が発表され、裁判所調停委員としての功績が認められた九島武雄氏が藍綬褒章を受章しました。また、「みどりの日」の四月二十九日付で平成九年春の叙勲受章者が発表され、鷹巣町から四氏が受章の荣誉に輝きました。勲五等双光旭日章に地方自治功労の成田稔氏と消防功労の成田正直氏、勲六等单光旭日章に消防功労の山城忠治氏、勲六等瑞宝章にへき地保健衛生功労の佐藤ミヤ氏が受章されましたが、それぞれの分野での功績を讃え、ご紹介します。

(受章の発表順に掲載しました)



くしま たけお 氏
九島武雄氏
(元町・69歳)

藍 受 褒 章

九島氏は、盛岡市の高等農林専門学校(現岩手大学農学部)を卒業。父が興した会社を引き継いで経営する傍ら、昭和三十九年から秋田地方裁判所、家庭裁判所の調停委員を務

められて、現在に至っています。

当時、調停委員をされていた高校の先輩の弁護士の方から何度となく勧められたのがきっかけで調停委員となり、以来、三十三年間の永きにわたり務められた功績が認められ、晴れの受章となりました。

この間、昭和五十三年に秋田地方裁判所長表彰(調停委員功労)、平成二年に日本調停協会連合会理事長表彰(協会功労)、平成六年には最高裁判所長官表彰(調停委員功労)を受章されています。

主に、家事事件、民事事件を担当し、多い時は月に五、六件の事件を引き受けることもあるといっています。

「調停は、裁判と違って話し合いで解決することなので難しい。理屈ではなくて、感情的になることがあるので大変です。精神的に弱い人からも、うまく意見を引き出してあげられるよう努力しています」と苦心していることを話されていました。

普段心がけていることは、「どちらの意見も公平に受けとめること。当事者と同じ立場に立って、一緒になつて考えるようにしています」と話し、受章の荣誉について九島氏は「この度の受章をきっかけに、今までのことを振り返ってみるいい機会を得ることができた。この地域のすばらしい環境の中で、良く育てていただいたと思つていきます」と感謝の気持ち

を語っておられました。



なり た みのる 稔 氏
成田稔氏
(住吉町・83歳)

勲五等双光旭日章

成田氏は、昭和八年秋田県師範学校を卒業。その後教師として、主に秋田県女子師範学校付属小学校で子どもたちと接し、九年間にわたり新

しい教育の研究を实践されました。家庭の事情で教職を辞し、鷹巣町に帰り運動具店を経営しましたが、昭和三十三年からは、鷹巣町商工会長として町村合併後の鷹巣町の商工振興に尽力されました。

昭和三十一年四月、町村合併後初の町議会議員選挙において初当選、以来平成八年三月に引退するまでの間、八期通算三十年三か月余りの永きにわたり、町議会議員として地方自治発展のために尽力された功績が認められ、晴れの受章となりました。この間、町議会議長や鷹巣町助役を務め、平成五年には全国町村議会議長会特別表彰を受章されています。

また、昭和四十二年、四十六年、五十年と三回にもわたり推されて町長選挙に立候補するなど、町の政治史とともに歩んだ政治人生でした。

議員をされていたときに心がけていたことは、「話し合いが大事。どんな人の話もよく聞いて、お互いに話し合つて最大公約数を見つけ出すのが政治」と、ご自分の政治信条を話されていました。

師範学校時代から本格的に剣道を始め、昭和六十一年から秋田県剣道連盟副会長を歴任、平成八年十月からは同会長を務められました。

受章の荣誉について成田氏は「思いがけないことで、考えてもみなかった。身にあまる光栄と思つていきます。」と喜びの気持ちを語っておられました。

勲五等双光旭日章



成田正直氏
(四渡・71歳)

成田氏は、昭和二十七年沢口村消防団員として任用され、早くから分団長を務め、将来の幹部団員として注目されていきました。その後、昭和五十三年には鷹巣町消防団副団長に推され、団長の補佐役として消防団の統率や指導に活躍、昭和五十五年には消防団長に就任し、平成六年に退団するまで四十二年間の永きにわたり、防災や消防行政の課題に取り組み、町民に信頼される消防団の確立に尽力された功績が認められ、晴れの受章となりました。

この間、昭和六十二年から平成三年まで秋田県消防協会理事なども務め、平成六年には消防庁長官より功労章を受章されています。

「予消防こそ消防団員の最大の任務である」との信念から、団員の教養訓練・広報活動・防火査察に全力を傾け、消防資機材の点検整備や操法訓練等の技術向上に努めたほか、住民に対する防火意識の普及など、

予消防の実施に力を注ぎました。また、昭和三十一年から町議会議員を一期、教育委員は通算十五年五月、昭和六十二年一月から六十二年四月までは教育委員長を務められました。

勲六等单光旭日章



山城忠治氏
(七日市・68歳)

山城氏は、昭和二十二年七日市村消防団員に採用され、以来、一貫して規律を重んじ、有事の際は常に適切、機敏な行動で臨み、他の模範として広く認められていました。

その後町村合併を経て、班長、副分団長を歴任し、昭和五十五年には第九分団長に任命され、消防及び水防資機材の整備、防火組織づくりなどに尽力されました。

昭和六十一年からは鷹巣町消防団

副団長に就任。団長の補佐役として団員を統括・育成し、平成六年に退団するまで四十七年間の永きにわたり、消防団の諸問題に果敢に取り組み、団の育成に尽力された功績が認められ、晴れの受章となりました。

この間、昭和六十一年には消防庁長官より永年勤続功労章を、平成五年には全国水防管理団体連合会長より水防功労章を受章されています。永年の消防活動を振り返り、「昭和五十年の集中豪雨では、国道がまるで川のようになり、横淵集落が浸水して、ポンプで家の中を洗ってあげたこともある」と思い出を話されていました。

勲六等瑞宝章



藤野三枝氏
(鷹巣帰道・68歳)

佐藤氏は、昭和二十年秋田県衛生会看護婦養成所を卒業。昭和二十二年から北秋田郡上大野村国民健康保険組合保健指導員として勤務、昭和二十七年から鷹巣保健所保健婦として秋田県職員に採用されて以来、大館、能代保健所を経て平成元年に退職するまで三十九年間の永きにわたり、地域の保健衛生指導に尽力された功績が認められ、晴れの受章となりました。この間、昭和六十年には日本公衆衛生協会会長賞、平成七年には公衆衛生事業功労厚生大臣表彰などを受章されています。

保健婦としてだけでなく、看護婦、助産婦の資格も生かし、農村婦人の食生活の改善、母子保健指導、伝染病や結核、性病の予防に取り組み、無医地区では徒歩でこまめに巡回したり、働く人たちのために夜間に巡回するなど、献身的な指導に努められました。

また退職後も、在宅保健婦として乳幼児健診や老人保健の健診事業など各町村の保健事業に協力するとともに、精神障害者小規模作業所「杏つ子共同作業所」の指導員として障害者の社会復帰に尽力するなど、地域住民の保健・福祉の向上に貢献されています。

受章の榮譽について佐藤氏は「皆さんに祝福されて幸せです。ともに仕事をした皆さんと一緒にいただいたもの、地域の皆さんや先輩、同僚、家族に感謝しています」と感謝と喜びを語っておられました。

社福協にリフト車を寄贈

— 岩本茂夫さんの善意を基金に購入 —

四月二十八日、鷹巣町社会福祉協議会（会長 岩川徹鷹巣町長）は地域福祉センターでリフト車の贈呈式を行いました。

このリフト車は、有限会社レジャー産業会長の岩本茂夫さん（元町・七十四歳）から贈られた二百万円を基金に購入されたもので、八人乗りで、二台の車イスを搬送できます。

贈呈式で岩本さんは「社会福祉の第一線で活躍している皆さんを見て感動しています。ささやかですがお役に立ててください」と職員の方を激励しました。

これに対し岩川町長は「利用者が多く、一台では対応し切れませんでした。体の不自由な方の貴重な足となるリフト車を有効に使わせていただきます」と感謝を述べていました。



今年もあたたかい善意

— 日本民謡協会 秋田鷹巣支部 社福協に寄付 —

四月二十四日、日本民謡協会秋田鷹巣支部（長崎福二支部長）から鷹巣町社会福祉協議会（会長 岩川徹鷹巣町長）に寄付がありました。

この寄付は、四月十三日にたかのす風土館において三年ぶりに開催された、同支部主催の第七回民謡チャリティ発表会での収益金の一部十万二千五百六十五円で、同支部からは毎回のよう善意の気持ちが寄せられています。

同支部から長崎支部長、金沢恵美子会主など代表三名が役場を訪れ、「福祉に役立ててください」と成田総務課長に手渡されました。これに対して成田総務課長は「継続して寄付して下さることに感謝しています。大切に使用させていただきます」とお礼を述べていました。



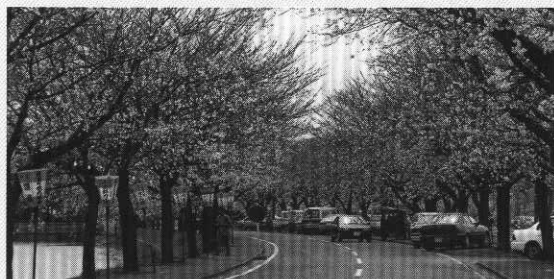
好天に恵まれ桜も満開

— 中央公園桜まつりにぎわう —

四月二十七日から始まった鷹巣中央公園桜まつりは、比較的的好天にも恵まれ、連日たくさんの人でにぎわいました。

初日は桜の花も五分咲き程度で、少しさびしい様子でしたが、その後みごとに咲き始め、二十九日には大勢の花見客が訪れ、「桜を観る会」や民謡ショーが行われる中、満開の桜の下で車座になり、お弁当やお酒を楽しんでいました。

この期間中、お天気には恵まれたものの、風が強く、残念ながら桜の花も早めに散っていました。五月三日からの連休もたくさんの方が訪れ、恒例のマラソン大会では、子どもから大人まで園内のコースを思い思いに走り切り、すがすがしい汗を流していました。



陸上シーズンの開幕

春風に 第35回河田杯マラソンで力走!!

先月四月二十六日、役場前をスタート地点にして行われました。

この河田杯マラソンは、毎年、陸上競技のシーズン開幕を記念する大会として行われているもので、今年も、少し風が吹いていましたが、晴天で桜が咲きほころぶ中、小学校から一般まで約三百人の方が参加し、沿道の声援を受け力走してしました。

成績は次のとおりです。



成績 (敬称略)

〔小学男子一・五km〕

- ①村上和也(東小) ②佐々木星(西小)
- ③近藤翔(中央) ④金沢力(東小)
- ⑤奈良涉(南小) ⑥中嶋悠也(中央)
- ⑦細田雄大(中央) ⑧高橋聡太(綴子)
- ⑨秋山史吉(鷹巣) ⑩畠山裕人(東)

〔小学女子一・五km〕

- ①藤田和(鷹巣) ②仲村真乃(西小)
- ③明石優佳(綴子) ④黒羽佑佳(東小)
- ⑤鈴木綾乃(鷹巣) ⑥長田優貴(鷹巣)
- ⑦宮腰緑(南小) ⑧能登谷友子(西小)
- ⑨佐々木梓(鷹巣) ⑩簾内美希子(西小)

〔中学男子五km〕

- ①畠山卓哉(鷹巣南) ②高橋幸大(合川)
- ③平川裕貴(合川) ④松岡源輝(合川)
- ⑤桜井秀樹(東雲) ⑥堀井健康(鷹巣)
- ⑦米倉孝輔(合川) ⑧仲村宇内(鷹巣)
- ⑨白渡恭兵(合川) ⑩柳谷秀喜(鷹巣南)

〔中学女子三km〕

- ①加賀谷絵里(能代一)
- ②吉田麻衣子(合川)
- ③山田康子(大館一)
- ④

- 金田幸美(合川) ⑤永坂有香(合川)
- ⑥福岡紗智子(合川) ⑦小林弘美(鷹巣)
- ⑧金田真智子(合川) ⑨松橋真澄(合川)
- ⑩佐藤香奈子(鷹巣)

〔高校男子十km〕

- ①藤田司(鷹巣農林)
- ②本間次郎(鳳鳴)
- ③佐藤礼介(鳳鳴)
- ④渡部智和(鷹巣)
- ⑤斉藤誠(鷹巣)
- ⑥秋元功輝(鷹巣)
- ⑦斉藤周平(鳳鳴)
- ⑧安保優(鷹巣)
- ⑨御所野正文(鳳鳴)
- ⑩田中悟(鷹巣)

〔高校女子五km〕

- ①松岡由香里(大館桂)
- ②堀井絵里子(桂)
- ③青島幸恵(大館鳳鳴)
- ④大久保安希(鳳鳴)

〔一般男子十km〕

- ①児玉弘幸(米内沢高教員)
- ②富樫満(秋田県庁)
- ③渡部和朝(中央小教員)
- ④岩沢勉(走乱武士)
- ⑤大川龍也(走乱武士)
- ⑥石田陽介(米澤屋)

〔一般女子三km〕

- ①藤本孝子(鷹巣町)
- ②杉渕澄子(合川町)
- ③近藤則子(MYSらんRU N)
- ④ミッセル・ヘンケル(上小阿仁中教)
- ⑤成田洋子(走乱武士)
- ⑥高松裕子(中沢フードサービス)
- ⑦平元睦子(二ツ井町)
- ⑧長崎繁子(大館市)
- ⑨山口多美子(大館市)
- ⑩佐藤るみ子(同和工営)

〔壮年三十代十km〕

- ①菅原喬(秋田LSDクラブ)
- ②富沢義雄(大館走友会)
- ③高松伸行(秋田市)
- ④佐藤充(同和工営)
- ⑤藤田

- 寿(鷹巣陸協)
- ⑥川島史昭(大館市役所)
- ⑦渡部政勝(秋田市)

〔壮年四十代十km〕

- ①高松正憲(北鹿新聞社)
- ②澤野弦実(坊沢走友会)
- ③石川則彦(秋田LSDクラブ)
- ④佐藤実(沢口走友会)
- ⑤成田司郎(比内町)
- ⑥平塚昌延(能代市)
- ⑦岩本鶴雄(鷹巣町)
- ⑧佐藤静雄(秋田市)

〔壮年三十代五km〕

- ①中嶋忍(広域消防署)
- ②堀井正弘(綴子走友会)
- ③高橋誠(合川スポーツマン)
- ④花田勇人(汗走汁会)
- ⑤永井直人(森吉陸協)
- ⑥畠山正信(阿仁かざはり苑)
- ⑦今野和富(合川厚生園)

〔壮年四十代五km〕

- ①菊地正(秋田LSDクラブ)
- ②高橋喜久雄(綴子走友会)
- ③山田清孝(能代資源)
- ④安保助成(秋田丸善)
- ⑤福原正巳(合川新生園)
- ⑥吉田稔(合川厚生園)
- ⑦仲沢耕作(合川厚生園)
- ⑧佐藤一夫(合川厚生園)
- ⑨佐々木喜由(合川厚生園)

〔壮年五十代五km〕

- ①小野鉄一(秋田LSDクラブ)
- ②成田辰郎(坊沢走友会)
- ③金万勇(花輪マルヘイ)
- ④山田徳治(上小阿仁走友会)
- ⑤平川吉春(能代市)
- ⑥中嶋力蔵(沢口走友会)
- ⑦杉田善男(秋田LSDクラブ)
- ⑧高橋鉄蔵(田代陸協)
- ⑨永井好美(坊沢走友会)
- ⑩虻川福蔵(大館ニューロング工)

簡易保険・年金積立金還元融資

『まちづくり』に役立っています

《簡易保険の融資》

郵便局の簡易生命保険の保険料は、将来の保険金、年金等の支払いに備えて積み立てられています。

この積立金は「簡保資金」といい、「確実に、しかも公共の利益」になるよう郵政大臣が直接管理、運用しています。そして、その運用方法のひとつに、地方公共団体への融資制度があります。

簡保資金は、このように市町村への融資を通じて、公共施設の建設資金として役立っています。

平成八年度、鷹巣町では共下水道整備事業の資金として三億千八百二十万円（うち平成七年度繰越明許分六千五百二十万円）の融資を受けています。

《年金積立金還元融資》

一方、みなさんが納めた厚生年金保険と国民年金保険の

保険料は、「年金資金」といい、将来の年金の貴重な財源として管理されています。そして、還元融資制度を設け、地方公共団体等を通じて福祉施設の整備や住宅資金の貸付など、保険料納付者の福祉の向上に役立つ事業に運用されています。

平成八年度、鷹巣町では高齢者住宅整備資金貸付事業などで融資を受けました。

平成八年度の融資事業と融資額は次のとおりです。

- 高齢者住宅整備資金貸付事業 ……百三十万円
- 簡易水道事業（綴子地区統合簡易水道事業） ……二千十万円

また、公立米内沢総合病院では「年金資金」の還元融資を受けて、MRI検査室・外来診察室の増改築、機能訓練室の増築、MRI装置の整備を行いました。

平成八年度の融資額は次の

とおりです。

- MRI検査室・外来診察室増改築、機能訓練室増築 ……一億五千四百四十万円
- MRI装置の整備 ……九千九百九十万円

年金だより 38

～免除申請は5月中に～

長い人生には、経済的な理由などからどうしても保険料を納められないときがあるかと思えます。だからといって保険料を未納のままにしておくと、将来年金を受けられなくなる場合があります。

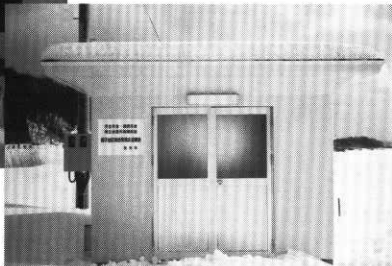
準が設けられています。申請免除は、届け出た月の前月分からその年度末、つまり三月までが対象となります。四月分から免除を受けたい場合は、五月中の届出が必要となります。

所得が少ないなど、保険料の納付が困難な方は、免除申請をすることができま

す。免除された期間は受給資格期間に算入され、年金をもらうための期間として計算されます。

免除された期間については、十年以内であればさかのぼって納めることもできます。

また、学生については一般に所得がないため、ご両親の所得状況などで免除基



犬の登録 狂犬病予防接種



を受けましょう

犬の登録………生涯に1回の登録制度です。まだ、登録していない犬、生後3ヶ月以上の犬は必ず登録してください。（8年度までに登録している犬は登録の必要はありません。）

狂犬病予防接種……年1回、必ず受けなければなりません。

※当日はお釣のないようにご協力お願いします。

登録手数料 3,000円

注射料 3,020円

【各地区巡回日程表】

お問い合わせ先 役場住民生活課環境生活係 ☎62-1111内線129

月日	地区	接種場所	接種時間	月日	地区	接種場所	接種時間
5月19日 (月)	七日市	明利又センター	9:50~10:00	5月25日 (日)	鷹巣	広域交流センター	9:00~9:30
		松沢会館	10:10~10:20			公民館分館駐車場	9:40~10:10
		三ノ渡会館	10:30~10:40			北星ポウル駐車場	10:20~10:50
		与助岱会館	10:50~11:00			労働福祉会館	11:00~11:30
		葛黒林業センター	11:10~11:20			役場裏駐車場	11:40~12:10
		大畑会館	11:30~11:40	5月26日 (月)	沢口	堂ヶ岱会館	9:10~9:20
		中畑会館	11:50~12:00			藤株会館	9:30~9:40
		妹尾館会館	13:10~13:20			小摩当会館	9:50~10:00
		JAたかのす七日市支所	13:30~13:50			高村岱青葉荘	10:10~10:20
		七日市松前商店前	14:00~14:10			南鷹巣会館	10:30~10:50
		吉野学園入口	14:20~14:30			舟場自治会館	11:00~11:20
		横漕会館	14:40~14:50			川口会館	11:30~11:40
		根本屋敷南小学校入口	15:00~15:10			小ヶ田生活改善センター	11:50~12:00
5月20日 (火)	七日市	上舟木生活改善センター	9:30~9:50	栄	太田児童館	13:20~13:50	
		下舟木会館	10:00~10:10		栄生活改善センター	14:00~14:30	
		吉ヶ沢・深沢会館	10:20~10:30	5月27日 (火)	綴子	李岱会館	9:20~9:30
		品類会館	10:40~10:50			岩坂田村末三郎宅前	9:40~9:50
		岩脇会館	11:00~11:20			田沢亀山正太郎宅前	10:10~10:20
5月21日 (水)	綴子	中屋敷会館	11:30~11:40	向黒沢山内清種宅前	10:40~10:50		
		小森会館	13:00~13:30	糠沢会館	11:10~11:30		
		四渡会館	13:40~14:00	高野尻会館	11:40~11:50		
		坊山会館	14:10~14:20	掛泥会館	13:10~13:30		
		湯ノ岱会館	14:30~14:40	合地バス停留所前	13:50~14:00		
		上野児童遊園地	15:00~15:10	大畑会館	14:10~14:20		
脇神部落会館	15:20~15:30	二本杉会館	14:30~14:40				
5月28日 (水)	坊沢	松原齊藤和夫宅前	9:30~9:40	七座	今泉生活改善センター	9:20~9:30	
		田子ヶ沢セリ集荷センター	9:50~10:00		七座健康増進センター	9:40~9:50	
		小田会館	10:10~10:20		前山会館	10:00~10:20	
		綴子上町児童館	10:30~10:50		黒沢生活改善センター	10:40~10:50	
		綴子基幹集落センター	11:00~11:30	5月28日 (水)	坊沢	緑ヶ丘担い手センター	13:10~13:20
		大堤会館	11:40~11:50			蟹沢会館	13:30~13:40
		前野会館	13:00~13:20			坊沢公民館	14:00~14:30
		昭和会館	13:30~13:40			相善会館	14:40~15:00
		田中総合センター	13:50~14:10			深関会館	15:10~15:20
		胡桃館会館	14:20~14:30				
		県北自動車学校前	14:40~15:00				

献血日程

5月20日(火)

全血(200.400ml)

午前10時～午前11時40分
正午～午後1時
午後2時～午後4時

社会保険事務所
KK TMC
総合庁舎

健康広場



福祉保健課からのお知らせ

オウ イチゴ-ナ

0-157

食中毒に注意！ 家庭での対策

昨年、日本中を大騒ぎさせた腸管出血性大腸菌O-157。今年もまた1月から3月にかけて家庭で原因と思われる食中毒が出てきています。各家庭でも食中毒にならないように気をつけましょう。

食中毒は家庭でも発生します

食中毒というと、レストランや旅館などの飲食店での食事の原因と思われるがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生する危険性がたくさん潜んでいます。

ただ、家庭では症状が軽かったり、食中毒になる人が一人や二人のことが多いので、風邪や寝冷えなどと思われがちですが、重症になったり死亡することもあります。

こんなことに気をつけましょう

食事をする前に手を洗い、外からの汚れを取り除きましょう。食品購入時は、新鮮なものを選び消費期限を確認しましょう。加熱して調理する食品については加熱を十分に行うと食中毒菌がいたとしても殺すことができます。

このように家庭での食品の保存や下準備、調理、食事、残った食品には気を配り、食中毒にならないように気をつけましょう。次号から、家庭での対策について3回に分けて詳しく掲載します。



お問い合わせ

鷹巣町保健センター

電話 62-6666

《保健婦からのメッセージ》

FAX 62-6667

子供さんのいる方へ

児童福祉制度 の紹介



■児童手当

三歳未満の児童を養育している方で、前年の所得が一定の額未満の場合に受給できます。

■児童扶養手当

父母が離婚、父が一年以上行方不明、父がいない場合などで十八歳未満の児童を養育している母または養育者で、前年の所得が一定の額未満の場合に受給できます。

ただし、母または養育者が公的年金を受けている場合は該当しません。

■特別児童扶養手当

心身に障害がある二十歳未満の児童を養育している方で、前年の所得が一定の額未満の場合に支給されます。ただし、児童が児童福祉施設に入所している場合や、障害のために公的年金を受けている場合は該当しません。

■福祉医療費

二歳未満児及び二歳の入院児、母子家庭・父子家庭の児童、重度心身障害児が医療を受けた場合で、前年の所得が一定の額未満のとき、自己負担額が給付されます。

このほかに、心身障害児福祉手当、母子・父子家庭児童入学祝金、交通・災害遺児手当、母子寡婦住宅整備・福祉資金貸付、町が実施する予防接種の無料などの制度があります。

◎お問い合わせは、

役場福祉保健課福祉係(☎六二一一一一 内線一三六・一三七)・国保係(内線一三八・一三九)まで。

5月の健康ごよみ

妊婦の方

◎両親学級

日程 24日(土)

受付 3日前まで申し込みください

時間 午前 9:30～正午

場所 鷹巣町保健センター

持参 母子健康手帳・テキスト

※希望の方はご主人、
おばあさんもご参加ください。



定例 健康相談

日程 28日(水)
時間 午前 10:00～12:00
午後 1:00～3:00
場所 鷹巣町保健センター
内容 血圧測定、健康相談、尿検査
「骨そしょう症予防」

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医療機関名	電話番号
16日	金	戸嶋産婦人科医院	62-1123
17日	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
18日	日	北秋中央病院	62-1455
19日	月	津谷内科	62-2261
20日	火	遠藤クリニック	63-0515
21日	水	奈良医院	62-1146
22日	木	たむら内科クリニック	63-2700
23日	金	藤原医院	62-2882
24日	土	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
25日	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
26日	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
27日	火	盛岡外科医院	62-1101
28日	水	としま医院	62-1267
29日	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
30日	金	近藤医院	62-1155
31日	土	津谷内科	62-2261

◎応急の診療を要する患者。
◎往診はしておりません。
◎仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日程 26日(月)

時間 受付 午後1:00～1:10

終了 午後3:00頃

場所 鷹巣町保健センター

持参 印鑑

平成9年1月生まれのお子さんのいる方

◎4カ月児健康診査

日程 27日(火)

時間 受付 午後1:00～1:15

場所 鷹巣町保健センター

持参 母子健康手帳・バスタオル

平成8年10月生まれのお子さんのいる方

◎7カ月児健康診査

日程 27日(火)

時間 受付 午前9:30～9:45

場所 鷹巣町保健センター

持参 母子健康手帳・バスタオル

予防接種の日程

◎ツベルクリン反応

日程 20日(火) 鷹巣地区

聴打診等 戸嶋信男 津谷泰夫

接種(投与) 奈良正人 小林 真

21日(水) 鷹巣地区以外

聴打診等 盛岡敬二 佐々木勝次

接種(投与) 近藤義任 野口博生

◎BCG

日程 22日(木) 鷹巣地区

聴打診等 小林 真 遠藤勝美

接種(投与) 戸嶋信男 野口博生

23日(金) 鷹巣地区以外

聴打診等 石川 馨 田村豊一

接種(投与) 奈良正人 津谷泰夫

時間 受付 午後1:00～1:30

場所 鷹巣町保健センター

持参 母子健康手帳・予診票

平成9年度の予防接種の全日程表は
保健係(鷹巣町保健センター)にあります。

暮しの情報

INFORMATION

平成9年度 秋田県職員採用 試験 案内

- 秋田県職員(上級)
- 受験資格 昭和四十三年四月二日から昭和五十一年四月二日まで生まれた者
- 申し込み書の配布開始 五月二十日
- 受付期間 五月二十六日(月)から六月六日(金)まで
- 第一次試験 六月二十九日
- 第二次試験 七月下旬
- 最終合格発表 八月下旬
- 警察官A・婦人警察官A (ともに大学卒業程度)
- 受験資格 (警察官A) 昭和四十三年四月二日から昭和五十一年四月一日までに生まれた男子で、大学卒又は平成十年三月大学卒業見込みの者 (婦人警察官A) 昭和四十三年

年四月一日から昭和五十一年四月二日まで生まれた女子で、大学卒又は平成十年三月大学卒業見込みの者

- 申し込み書の配布開始 五月二十日
- 受付期間 五月二十六日(月)から六月十六日(月)まで
- 第一次試験 七月十三日
- 第二次試験 八月下旬
- 最終合格発表 八月下旬

その他、中級試験(短期大学・高等専門学校卒業程度)・初級試験(高校卒業程度)・警察官B試験(高校卒業程度)・婦人警察官B試験(高校卒業程度)などが実施されます。

◎くわしくは、左記までお問い合わせください。
秋田県人事委員会事務局
〒〇一〇秋田市山王四丁目一
一〇二(☎〇一八八-六〇二三
二五二)

排水設備工事 責任技術者資格 認定試験

平成九年度排水設備工事責任技術者の資格認定試験が左記の日程で実施されます。

- 申し込み受付期間 平成九年五月二十六日(金)から同年六月十日まで
- 講習会 平成九年七月四日(金)午前九時三十分から午後三時まで
- 認定試験 平成九年七月十八日(金)午前九時三十分から十二時まで

- 場所
- 北部会場 鹿角地域広域交流センター(☎〇一八六-二二一七〇〇七)
- 中央会場 秋田県Jビル(☎〇一八八-六四二〇五五)
- 南部会場 横手平鹿広域交流センター(☎〇一八二-三三一五三四九)

※講習会ならびに試験は三会場同日一斉に実施されます。
●申し込み先
鷹巣町役場建設課下水道係(内線二九四・二九五)まで

行政相談委員に近藤栄一氏



行政相談委員
☎62-2110

行政についての不満や要望がありましたら、どんな小さなことでも遠慮なくご相談下さい。

今月の相談日

5月22日(木)

●時間 午前十時～午後三時

●場所 中央公民館

※相談は無料で秘密は固く守られます。

春季行政相談
強調週間
5月18日(日)～
24日(土)

1997 赤十字運動月間
5月1日～31日まで



日本赤十字社
JAPANESE RED CROSS SOCIETY

慶弔だより

4月15日～30日届出分・敬称略



誕生おめでとう

ございます

小松 紗也(あきら 晃三)長女 舟場
堀内 亮太(さとる 覚三)長男 下町
柴田 朋晃(ともあき 晃三)長男 大畑
桜庭 宝(ほう たから)三男 蟹沢
小笠原 実咲(みさき 実佳)長女 深関
津谷 会美(あき 会美)次女 相善町



二人の前途を

祝福します

〔山内〕	〔河田〕	〔工藤〕	〔加藤〕	〔中成〕	〔佐藤〕	〔佐藤〕	〔津嶋〕	〔佐藤〕	〔高橋〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕
〔保保〕	〔藤藤〕	〔加藤〕	〔加藤〕	〔成田〕	〔藤藤〕	〔藤藤〕	〔嶋嶋〕	〔藤藤〕	〔橋田〕

おくやみ申し上げます

佐藤 修一(79歳) 坊山	岩本 恵子(28歳) 岩脇	三澤 重章(56歳) 大堤	花田 サツ(90歳) 脇神	菊地 重郎(79歳) あげぼの町	花田 彦四郎(92歳) 脇神	千葉 良子(65歳) 横瀨	宮越 育子(69歳) 材木
---------------	---------------	---------------	---------------	------------------	----------------	---------------	---------------

平成9年度 水道管の洗浄が行われます

期間 6月2日(月)～6月6日(金)5日間

作業時間 午後8時～午後12時

くわしくは次号でお知らせします。 —水道課—

道路づくり にお寄せ下さい

建設省の諮問機関の道路審議会では、新しい道路計画の基本的考え方である「中間とりまとめ」を作成しました。これを読んであなたの意見をお寄せください。

◎中間とりまとめの入手先、お問い合わせは、建設省能代工務事務所 調査課 ☎〇一八五―五二―六二―一 秋田県庁土木部道路建設課 ☎〇一八八―六〇―二四八四―まで

平成九年度河川 愛護モニター募集

建設省能代工務事務所では、平成九年度の河川愛護モニター

を募集しております。

●活動内容 日常生活の範囲内で知り得た、米代川に関する地域住民からの情報提供、及び、河川についての異常を発見した場合の通報等。

●活動範囲 米代川

●応募資格 満二十歳以上の健康な方で、河川に接する機会が多く、関心のある方。

●募集人員 若干名

●任期 平成九年七月一日より一年間

●応募期限 平成九年五月末日

●応募方法 官製はがきに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号とよく歩かれる川の範囲の範囲を記入の上、次のところまで郵送。〒〇一六能代市川反町九―三 建設省能代工務事務所河川管理課 ☎〇一八五―五二―六二―一

商業統計調査 にご協力を

全国の卸売・小売業を営む商店を対象として六月一日に実施します。調査員が商店を訪問しますのでご協力下さい。◎くわしくは 秋田県企画調整部情報統計課商工担当(〇一八八―六〇―一二五六)または鷹巣町役場総務課文書統計係(〇一八八―六二―一一一)まで

善意

▼(財)日本民謡協会秋田鷹巣支部より民謡チャリティー発表会収益金の一部として十萬二千五百六十五円

香典返し

▼松岡喜久雄さん(摩当)から亡妻久美子さんの香典返し
▼柳谷幸満さん(摩当)から亡母スエさんの香典返し
▼相馬慶一さん(上舟木)から亡祖母子ヨさんの香典返し
▼岩本洋子さん(岩脇)から亡長女恵子さんの香典返し
▼高橋實さん(綴子上町)から亡父定雄さんの香典返し

訂正とお詫び

前号九ページ中の前納報奨金算出表の町県民税の対象月のところ「5月」を「6月」、「7月」を「8月」に、「9月」を「10月」にそれぞれ訂正の上お詫びいたします。



踊るたかのす

6月7日(土) 第7回【米代河川敷】 花火大会

(予定)

開会セレモニー
花火大会
19:00~

6月8日(日)

第13回 ふるさと踊りと 餅っこまつり

(予定)

餅の販売等	10:00~
餅ひきのばし 大会	10:30~11:30
流しそーめん 大会	11:30~
太鼓 フェスティバル	13:00~13:30
閉会セレモニー	13:45~14:00
ふるさと踊り	14:00~

『文化・遺跡ワーキング』 に参加しませんか。

縄文時代後期(約四千年前)の環状列石を中心とした「伊勢堂岱遺跡」が発掘調査され、現地保存が決定するとともに町が今年度から調査を行っています。学術的にも貴重な遺跡の発見で、遺跡の保存や活用を町民が参加して進めていこうとの気運が盛り上がりつつあります。そこで、町では藤株遺跡や胡桃館遺跡などを含め、広く町の文化財のあり方を考え、活かすために町民自ら行動するワーキング方式を進めることにしました。皆さんの積極的な参加をお願いいたします。

●ワーキングに参加できる方

・町の文化財(伊勢堂岱遺跡等)に関心のある方。
いろいろなお手伝いをしていただける方であれば年齢・性別に関係なくどなたでも参加できます。

●ワーキングの組織と運営

・テーマを全体会で決定し、運営は参加者で運営委員会を組織する予定です。

■募集期限

・平成九年五月三十日(金)まで

ワーキング発足(六月上旬発足予定)後も随時申し込みを受け付けます。

■申し込み・問い合わせ先

鷹巣町教育委員会生涯学習課文化・遺跡係
(☎六二一一一一内線四二六)まで